

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-08 児童福祉運営事業 □支援部門						
主管課	保育課	関連課	こどもみらい課・こども相談課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	地域の子育て支援を行う。 待機児童0人						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日(住民基本台帳) ・対象者数=各年4月1日現在 公立+私立入所児童数		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
事業の対象者数	1,995人	1,787人	1,669人				
運営資源状況	決算値(千円)	9,187	8,187	10,200			
	(国・県)						
	(負担金等)	5,550					
	(一般財源)	3,637	8,187	10,200			
	人員配置数	0.1人	0.1人	0.1人			
	人件費(千円)	871	869	897			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	10,058	9,056	11,097			
	市民1人当りの経費(円)	57	51	63			
	対象者1人当りの経費(円)	5,042	5,068	6,649			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
鎌倉市保育会及び保育士会補助金の削減 ◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	◎	目標値	68,000円	64,600円	61,200円	58,140円	58,000円
		実績値	68,000円	64,600円	61,200円		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
児童福祉運営事業	9,187千円	①効率性 ○ ②妥当性 △ ③有効性 △ ④公平性 ○		⇒ □A □B □C ■D □E	
	事業の概要	児童福祉運営事業の円滑な執行を図るため、保健衛生担当嘱託員や事務嘱託員の報酬の支払い、保育士会や保育会への補助を行う。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	保育団体への補助については、研修会を開催するなど職員の資質の向上が図られるとともに保育の向上にも努めており、その必要性は認めるものの補助等のあり方の検討が必要である。
課題解決のための取組	補助金については、段階的に減額を行っており、23年度の目標は達成した。今後、県の補助との整合性を図りつつ、補助のあり方について見直しを進めていく。なお、事業の対象者数については、これまで各年3月1日現在でとらえていたが、4月1日現在でとらえるべく見直しを行った。
未解決の課題	保育会、保育士会への補助金の適正な額や仕組みについて、決定していく必要がある。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 △			↓
③有効性 △	D	保育会・保育士会が行っている事業について、妥当な額になるまで、引き続き削減を進めていきたい。		保育課長	
④公平性 ○				進藤 勝	

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
児童福祉運営事業	主な個別事業	60 保健衛生担当嘱託員報酬	4,580	4,145	■適切 □見直し余地あり
		60 事務補助嘱託員報酬	4,112	4,113	■適切 □見直し余地あり
		60 非常勤嘱託員等費用弁償	1,008	332	■適切 □見直し余地あり
		60 鎌倉市保育会等補助金	62	62	□適切 ■見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり